

こんにちは ふるいち順子です

※私からのお願い※ このニュースをお読みいただくことが大きな支えになります。ぜひ、読んでいただける方をご紹介ください。

発行 古市順子 真田町本原(竹室)2543-3 ☎/FAX 72-3261 メール: huruitij@ued.janis.or.jp ホームページ http://www.ued.or.jp/~huruitij/

NO. 197 2022年 9月号



種まきをした百日草です。大きくなり名前のおり長〜く咲いています。母の好きな花でした。



相談事は、お気軽に連絡下さい

9月となりました。急に朝夕涼しくなって秋の気配も感じますね。コロナ感染も高止まりの状況、天候不順でもあり、健康管理に気をつけましょう。

9月上田市議会定例会は8月29日開会しました。一般質問は、9/6から9/8です。【ふるいちの質問項目は下記に記載】政治家と旧統一教会との関係が大きな問題となっています。土屋上田市長も今年の市長選で支援を受けた等の報道がありました。日本共産党上田市議団では、この問題について久保田由夫議員が、「市長の政治姿勢」として質問予定です。

9月補正予算では、コロナ対応地方創生臨時交付金を活用した市独自の施策がいくつか盛り込まれました。今年度上田市が活用できる臨時交付金は、約13億円です。9月1日からは消費喚起応援事業(10/31まで)が始まりました。臨時交付金を活用した事業と財源額を、9月補正予算案と6月補正予算で調べてみました。【裏面に記載】9月議会は令和3年度の決算審査もあり、一般会計については決算特別委員会が設置され、分科会が行われます。

日本共産党は、9月1日憲法違反である安倍元首相の「国葬」の中止を求める声明を発表しました。憲法14条の「法の下での平等」や19条の「思想及び良心の自由」に反するうえ、法的根拠もありません。国民の多数が反対しています。国会での説明も議決もなしで、国民の多額の税金を使って行うことは許されません。(9/4)

9月定例会一般質問項目【9/7 ふるいち順子】

(1) コロナ禍における生活支援、経済対策について

- 緊急小口資金・総合支援資金、たすけあい資金の相談と貸付状況はどうか。
- 生活福祉資金、たすけあい貸付金の返済免除申請についての周知状況について把握しているか。
- 特例貸付の対象者に対し、社会福祉協議会、生活就労支援センターまいさぼ、市の福祉事務所が連携して、伴走型の支援を行っていくことが必要と考えるが、現在の取組状況はどうか。また、今後の取組についてどのように考えているか。
- 菅平高原の宿泊業は、新型コロナウイルス感染症の急拡大により今夏も直前での予約キャンセルが多く、あわせて物価高騰により光熱費などの負担も増えている中、現状はどうか。
- 菅平高原の宿泊業は大変厳しい状況が続いていることから、菅平高原をはじめ事業者に対し、昨年度実施した旅館・ホテル業事業者宿泊予約キャンセル等支援金の支給や、施設規模に応じた支援を検討すべきと考えるが、見解はどうか。

(2) 生活保護制度について

- コロナ禍における生活保護の相談件数、申請件数、利用開始件数の推移はどうか。

- 厚生労働省は、コロナ禍の生活保護行政について事務連絡といった通知を多く出しているが、自動車の保有の弾力的な運用と、扶養照会に関する事務連絡の内容はどうか。
- 通知を踏まえ、生活保護のしおりやホームページで速やかに新しい情報を発信すべきと考えるが、見解はどうか。
- ケースワーカー一人当たりの担当件数は、コロナ禍でどう推移しているか。福祉事務所の人員確保策として、国庫補助の活用を検討すべきと考えるが、見解はどうか。
- ケースワーカーの業務は高い専門性が求められるが、専門職員の採用状況はどうか。また、人事異動についての考え方はどうか。専門職員を養成する観点を踏まえ、人事異動を行うべきではないか。

9月定例上田市議会の予定

- 8/29 開会日(趣旨説明)
- 9/5~7 一般質問
- 9/9、12 総務文教、厚生 委員会・分科会
- 9/13、14 産業水道、環境建設 委員会・分科会
- 9/26 一般会計決算特別委員会
- 9/28 閉会日(委員長報告、質疑、討論、採決)

コロナ対応地方創生臨時交付金を活用した市の主な事業

9月補正予算案(8/29 提案) 交付金 342,794千円 活用

○原油価格・物価高騰対策支援金 1億7,000万円

- ・住民税所得割非課税世帯で、次のいずれかの条件を満たす世帯に、1世帯1万円の支援金を給付する。
- ・65歳以上の高齢者のみの世帯 ・重度要介護者がいる世帯・重度障がい者がいる世帯 ・児童扶養手当受給世帯生活保護受給世帯

○発熱患者受入医療機関協力金 1,500万円

- ・医師(10万円)看護師(5万円)への慰労金の追加計上

○農業生産資材等価格高騰緊急支援事業 8,540万円

- ・対象者: 認定農業者・認定新規就農者
- ・R3年度経費の1割内(上限額:個人20万円法人100万円)

○運送事業者等事業継続支援交付金 2,400万円

- ・軽自動車・2輪自動車1台15,000円、軽自動車以外3万円

○リフト券購入費助成事業 7,000万円

- ・スキー場リフト券の割引事業に対して補助金を交付
- ・真田地域:6,000万円 武石地域:1,000万円

○暮らしを守る公共交通支援事業 2,983万5,000円

- ・交通事業者の経営基盤維持のため、県と協調して支援
- ・鉄道事業者:1Kあたり3円・バス事業者:20万円/1台
- ・タクシー事業者:5万円/1台

○学校給食員のコロナ感染等により、給食の提供ができない場合を想定して、非常食を備蓄する。 470万円

6月補正予算(6/27可決) 交付金 378,419千円 活用

○介護サービス事業所・障害者福祉サービス事業所における感染拡大防止支援事業 2,969万円

- ・既存水栓の自動水栓化に要する改修費用の補助

○消費喚起応援事業 3億2千万円 9/1~10/31

- ・対象店舗:市内の中小企業 ・スマートフォンアプリを活用
- ・発行総額1万円 プレミアム率20%、上限2,000円/回

○学校給食費負担軽減事業 4,640万円

- ・保護者負担の軽減のため原油価格・物価高騰分1食20円
- * 6月補正予算、9月補正予算案で7億2千万円余活用されました。今年度活用できる臨時交付金は、13億320万2,000円ですので、残りは約5億8,200万円です。



今年も8月15日終戦の日正午から、上田駅前宣伝を行いました。高村県議、久保田市議と

陽だまりネット昼食交流会(上小・東御生活と健康を守る会)

生活に困った方たちの暮らしを守る交流の場として県の「絆再生事業」の支援を受け、毎月第3土曜日10時半から南部防災センターで開かれています。生活物資をお寄せ下さい。



今はコロナ禍で、お弁当が配布され、米や野菜、生活物資が並びます。わが家の夏野菜も喜ばれました。

前号からの活動報告

8/25 明るい県政をつくる県民の会代表者会議
上小・東御生活と健康を守る会事務局会議

8/29 上田駅前宣伝
上田市議会9月定例会開会

9/ 1 上田市議会環境建設委員会協議会

9/ 3 9条の会スタンディング宣伝

これからの予定(9/4現在) 欠席の場合もあります

9/5~7 上田市議会 一般質問

9/11 長野県母親大会(上田マルチメディアセンター)

9/12 上田駅前宣伝
上小・東御生活と健康を守る会理事会

9/13~14 環境建設委員会、決算特別委員会分科会

9/17 陽だまりネット昼食交流会
日本共産党100周年記念講演会

9/17~19 平和のための信州戦争展(上田創造館)

9/26 上田駅前宣伝 上田市議会決算特別委員会

我が家の庭だより

9月になり、あんなにたくさん採れていたキュウリやモロッコインゲン、そろそろ終わりのようです。キュウリはどうやって使おうかと頭を悩ませ、いろいろな漬物や酢の物にもしていました。この頃は、ピーマンがたくさん採れて、友人に教わったピーマンの肉詰めを作ってみました。簡単でおいしかったです。今年は「毎年作るよ。」とおすすめがあった米ナスを初めて栽培してみました。(写真下)

ナスやピーマンは、上手に育てれば10月頃まで収穫でき、元気でない株もあり、長持ちできるかわかりません。オクラは毎日採れましたが、葉が傷んできました。



JAファーム真田店は、8月末で閉店となり残念ですね。8月下旬はセール中で賑わったようです。私も大根などの種や、白菜とキャベツの苗を買ってきて、さっそく植え付け・種まきもしました。

迎え盆は今年も皆で、賑やかに過ごしました。花火もたくさん楽しんだようです。9月で10か月になる孫は、皆の人気者です。

